

2019-12 2019.12.17

2019年12月 議事録

2019年12月17日(火) AM10:00~12:00 東児童館卓球室

出席者; 山口、長澤、須藤、篠原、坂口、笹澤、半田、荻生、鈴木

配布資料; 31回議事次第、30回議事録、「地域の防災をみんなで考える会」(覚書)

<報告>

12月8日「地域の防災をみんなで考える会」についてのアンケート結果などの報告。⇒「地域の防災をみんなで考える会」覚書参照。

<議題>

1. 「みんなで考える会」に関する反省点

- ・今回、会場に丁度良い人数が集まった。
- ・マンションの人が来てくれた。ポスティングの甲斐があった。
- ・MAP 作りでは個人の考えの差で道路の凹凸や飲食店の所在場所の情報、区会自治会パトロール隊の一般メンバーの自宅なども載っていたが残すかどうか不明。
- ・作成中に参加者からどのようにフィードバックしてくれるのか? 住民の「困ったさん」へ問題点を言ってくれるのか? (くれるのか? よりも期待されている感じ) と自治会あるいは市の担当部署への訴えと思われる内容も口頭で聞こえてきた。
- ・TV でやっていたがマンションの住人は避難所の枠に数えられていない? ⇒もともと避難所は被災状態が深く自宅に戻ることでできない人のためのもの⇒基本マンションは頑丈な建造物と想定されている。

2. 「みんなで考える会」で作成された MAP に補充すべきこと

- ・AED (使用可能な時間帯) ・井戸 (使用可能? MAP に記載して良いか? 電動か?)
- ・自販機 (災害対応) ・公衆電話

以上を **1月21日(火)の定例会議の後 東2丁目3班をモデルとして調査散歩 随時住居地域の調査を行う。**

3. 作成された MAP の今後のメンテの方針 保存方法

- ・人的情報の入っているものをマル秘とし 入っていないものを実地検分により正確なものとして3月末までに作成。2020年度の各自治会役員に提供する。
- ・マル秘のもの 公開するもの どちらも随時更新。物的情報の中で井戸については持ち主の了解をもらう。

4. きずなネットワークの立ち位置について

- ・避難勧告などが出たときにきずなはどのように動く? ⇒やれる範囲で行動する。
⇒自主防災組織は有るが1年交代制の自治会組織と連動していることから実働部隊としての期待値は低い。
⇒数年、更に今後も経験を積んでいく予定だが実数は少ないきずなネットワーク
⇒今後メンバーを増やす努力、繰り返し新たな自治会役員にアクセスをして会への理解と協力を求める。

5. きずなネットワーク通信 No.3 について

- ・今年度中に発行3月1日か15日付の回覧を目指す。
- ・内容は「みんなで考える会」を中心にした今年度の活動報告。

6. 1月18日(土) イーアスつくば2階 イーアスホールにて 社協主催防災イベントへの協力

11:00~12:00 (山口、半田、鈴木)

14:00~15:00 (山口)

7. 長澤副会長からの挨拶 12月末をもって一身上の都合によりボランティアから退きたいとの意向があり笹澤会長の承認を既に受けており ご挨拶されました。後任の副会長については今後検討。

次回の定例会は 2020年1月21日(火) 児童館にて